



わくわく学習部会

いろいろなスポーツに挑戦!



5年生と3年生は、三木町スポーツ推進委員の皆さんの指導のもと、ニュースポーツとパラスポーツに挑戦しました。5年生は、ニュースポーツの卓球バレーとディスコン、3年生はパラスポーツのポッチャを体験しました。卓球バレーは、卓球台がなくてもピンポン玉や他の道具があれば、長机と椅子を使ってできるスポーツです。1チーム6人、相手チームを合わせて12人が、卓球台を囲んで座ります。ディスコンも2つのチームに分かれて対戦し、大いに盛り上がりました。

3年生は、国語の授業「パラリンピックが目指すもの」で紹介されているポッチャに挑戦しました。来年のパラリンピックで、日本チームの金メダルが期待されている競技です。子どもたちは、誰もが楽しめるよう工夫されたスポーツを体験し、それぞれのスポーツの魅力に気がきました。



ニュースポーツは、おとなから子どもまでたれでも楽しめるスポーツだそうです。わたしがやったのはディスコンという種目でチームのみんなで作戦を立てながらディスクを投げました。わたしのチームは残念ながら負けてしまいましたが、勝っても負けてもみんな楽しそうでした。

地いきの指導員さんには、卓球バレーを教えていただきました。初めてだったのでルールをわかりやすく教えてくださったのでみんなすぐできるようになりました。このスポーツは、すねたままでも高い者や障がいのある方もできるようにルールや用具も工夫されていました。やっているうちに私たちがもう慣れて、ボールがつぶつぶになりました。またぜひやってみようと思いました。

スポーツすいしん員の長おさんたちがポッチャのルールをわかりやすく教えてくださいました。ゲームは1チーム6人でできます。長おさんたちもはじめてだったのでよしゃつをしっかりとってきたそうです。白いジャンクボールの真物がなかったので手作りボールでした。色、大きさ、形、おもさも本物みたいでびっくりしました。わたしたちのために、たくさんじぶんびをしてくださったので、わたしはほんとにうれしかったです。

国語でパラリンピックが目指すものを学習しました。その中のスポーツのポッチャを実際に体験しました。体験して分かったことは、国語ではかんたんそうだなと思っただけ楽しさにはなると、とても道具を使うスポーツだということです。また、しょうがいがある人もない人も楽しめるスポーツで、ポッチャのセットが学校にあれば、1年生から6年生までみんなで楽しめると思います。

すくすく健康部会



麦まきをしたよ!

4年生は、麦まきに挑戦しました。サポーターの皆さんから指導を受けながら、古くからある小麦の品種（農林26号）の種をまきました。子どもたちは、割りばしと麦の入った紙コップを手に、一生懸命まきました。稲の裏作としてかつては盛んだった麦作りを、地域の有志と子どもたちが復活させようと新しい取り組みが動き出しました。



すくすく健康部会



おにぎり給食



白山小学校では、おやじの会や地域の皆さんが指導や田の管理に関わることで、子どもたちが田植えから稲刈り、そして、調理して味わうまでの食農体験ができています。今年も、2年生が田植えをし、3年生が稲刈りをしました。今年の米は、実入りがしっかりしていて、去年よりもたくさん収穫できました。11月10日には、おにぎり給食がありました。子どもたちは、持ち帰ったお米を使って作ったおにぎりを笑顔でおいしそうにほおぼっていました。毎年恒例のおにぎり給食ですが、今年も一人でおにぎりをにぎった子どもが多くなっています。12月13日には、サポーターの皆さんの支援により、6年生が白山朝市でお米を販売する体験活動を行うことができました。



創立50周年記念式典



白山小学校は、今年、創立50周年を迎えました。11月6日には記念式典を行いました。

式典は、テレビ放送で行われ、子どもたちは実行委員の皆さんからリーフレット、タオル、クリアファイル、DVDなどの記念品を受け取りました。また、50周年記念リクエスト給食で実行委員さんたちとお祝いしました。たくさんの人たちの思いによって作り上げられた式典は、心に残る素晴らしいものとなりました。

